

春日部市立中野小学校 学校だより

わか たけ
若 竹

令和6年1月9日 令和5年度第10号

春日部市東中野654 Tel 746-8271 児童数342名 令和6年1月9日現在
<https://schit.net/kasukabe/esnakano/>

学校教育目標

- なかよくーやさしく思いやりのある子
- かしこくー学習習慣を身につけ、意欲的に学ぶ子
- のびのびとーめあてを持って、最後までがんばる子

明けましておめでとうございます

新年を迎え、子供たち、ご家族・地域の皆様の

ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます

校長 安東 由美子

令和6年の幕が開けました。今年の干支は辰です。中国の歴史書では、辰は「ふるう、ととのう」を意味する「振」で、草木が降り注ぐ日の光を全身で浴びながら成長し、形が整っていく状態を表すと解釈されているそうです。そこから、辰年は活気に満ちあふれ、万物が大きく成長し、形が整う年だといわれています。中野小学校の子供たち全員が、大きく成長する年になってほしいと思います。



子供たちの生きる未来を考える

今の子供たちは、予測困難な時代を生き抜かなければならないと言われています。今以上に、グローバル化や情報化が進み、様々な事象が複雑に影響し合うことが予想されるからだと思います。では、そのような時代を生きる子供たちにはどのような資質・能力が必要なのでしょう。まずは、多様性を受け入れる寛容性と問い続ける学びの姿勢だと思います。寛容な心は、あらゆる出来事をおおらかに包み込むことができるでしょう。そして、社会にあふれている正解のない問いに粘り強く向き合うことで、最適解に近づくことができるはずです。そのためにも、本校では本物に触れる体験活動を計画的に取り入れてまいります。また、予想もしていない困難なことに立ち向かわなければならぬかもしれません。その度に立ち上がり、しなやかに対応できる力を身に付けることも、これからの社会には必要とされているのではないのでしょうか。「レジリエンス」という言葉をお聞きになったことがある方もいらっしゃるでしょう。まさに、どんな壁に会おうとも、しなやかに対応する力＝レジリエンスをもって、自分なりに納得できる答えを探し続けることが求められます。学校では、集団での活動を通して社会性や豊かな人間性を育めるよう、あらゆる教育活動を計画的に進めております。その中で我慢することや、協力することなどを経験しながらレジリエンスを高めるとともに、一生懸命必要とされる力を身に付けることができるのです。

令和6年も、全職員で342名の子供たちに心を寄せ、一人一人の思いに向き合うことをお約束し、一步一步進んで参ります。本年も、保護者の皆様、地域の皆様のご理解と温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



1月の生活目標

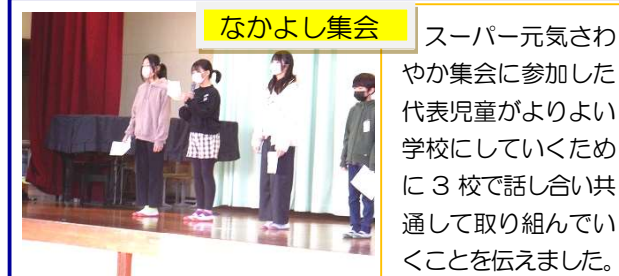
あいて
相手を見てあいさつや
へんじ
返事をしよう

12月の教育活動



ポッチャ・スマイルボウリング

12月11日（月）にスポーツ推進課の方を講師として、なかよしクラスでポッチャとスマイルボウリングを行いました。昨年度もお世話になり、子供たちがとても楽しみにしていた催しです。すぐにコツを思い出し、お互いのがんばりを褒め合っていました。



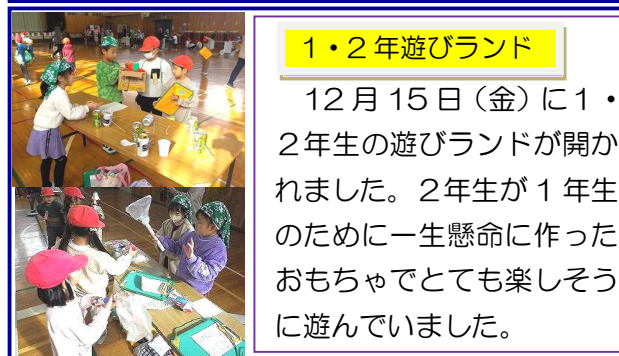
なかよし集会

スーパー元気さわやか集会に参加した代表児童がよりよい学校にしていけるために3校で話し合い共通して取り組んでいくことを伝えました。



書きぞめ競書会

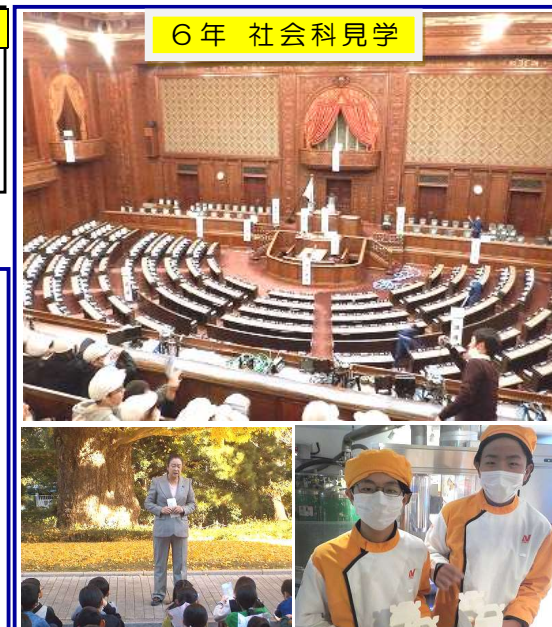
校内書きぞめ競書会を行いました。一人一人がめあてをもって真剣に書く様子が大変立派でした。



1・2年遊びランド

12月15日（金）に1・2年生の遊びランドが開かれました。2年生が1年生のために一生懸命に作ったおもちゃでとても楽しそうに遊んでいました。

6年 社会科見学



6年生全員で12月8日（金）に国会議事堂とキッザニアに行ってきました。国会では衆議院議場を見学し、土屋品子議員に貴重なお話をいただきました。キッザニアでは進んで体験活動をして、様々な仕事の楽しさややりがいを学びました。



学校運営協議会

第3回学校運営協議会を開催しました。前回の振り返りと各委員の具体的な働きかけ等の確認を行い、様々な課題について解決策等の話し合いがされました。学校評価についてもご意見をいただきました。



スーパー元気さわやか集会

12月7日（木）に飯沼中学校区の小中学生の代表が話し合い、「あいさつ」、「言葉づかい」、「時間を守る」の3つを3校でがんばっていこうと決めました。